

松戸市のヤングケアラー支援について

例えば…
・家族を助けるのは嫌じゃないけど、最近友だちと遊べてないな
・自分の時間がなくて少し疲れちゃったかも
・話を聞いてくれる人いないかな



ご本人



ご家族・親族

例えば…
・自分は仕事があるため、病気の家族の世話をこどもに任せており、申し訳ないと思っているけど、どうしたらよいか分からない



ご近所の皆様



学校等の皆様

例えば…
・幼いきょうだいの面倒をいつも見ていて大変そうだな
・日本語が話せない両親の通訳をするために学校を休んでいると聞いたけど



ヤングケアラーコーディネーター
(こども家庭センター)

例えば…
・自宅を訪問すると、平日の昼間に自宅にいて祖父母のケアをしている
・大人の代わりに料理や洗濯を行っているみたい

あなた (ご本人) と一緒に考えます

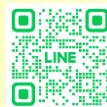
支援メニュー



【松戸市HP】

その1. SNSやメールで自分の気持ちを聞いてほしい

LINE相談 (千葉県ヤングケアラー総合相談窓口アトリエ)



【LINE】

メール相談 (こども家庭センター)

なかなか身近な人に話しにくいことありませんか？SNS相談は名前を伏せて相談することができます。あなたの良い時間に相談を受け付けています。



【メール】



その2. 家事や幼いきょうだいのお世話を手伝ってほしい

家事育児サービス



料理や掃除、幼いきょうだいの面倒をお手伝いできるサービスを一緒に考え、手続きの申請をお手伝いをします。

その3. 障害や病気のある家族の支援をしてくれる情報が知りたい

介護・障害・医療サービスの提案



おうちで使える高齢・障害・医療サービスを一緒に考え、必要に応じて申請手続きのお手伝いをします。

その4. 外国籍で日本語が上手く話せない家族の支援について知りたい

通訳支援、同行支援、日本語教室等の情報提供



ご家族の通訳支援などで学校を休まなければならない等、同行支援をしたり、必要な情報を提供したりします。

その5. 進学するために必要な情報や費用面のサポートが知りたい



奨学金等の利用可能な制度の情報提供



使える制度などを一緒に調べます。希望があれば学校と連携を図って進学に向けたお手伝いをします。

その6. ちょっとだけ家を離れて自分だけの時間がほしい



ショートステイ、地域の居場所

おうちにいると料理や掃除等やるのがたくさんある…少し休憩したい時ありますよね。お泊りも、昼間だけの利用も、あなたのリズムに合わせた場所を探します。

その7. 自分と同じような境遇の人の話を聞いてみたい



オンラインサロン（千葉県ヤングケアラー総合相談窓口アトリエ）

自分と同じような境遇の人の体験談を聞いたり、自分も話をしたり、オンライン上でつながることができます。名前や顔を公表せずに話だけ聞くことも可能です。

あなたの未来を応援します

○あなたらしさの応援

こどもが自分らしさを大切にできる街に、あなたの未来を応援します！



○こんなことを叶えた人がいます

- ・家族の介護をされていて自分の時間がなかったが、福祉サービスを導入したことで友達と遊んだり、読書をしたりと自分の時間をもつことができた。
- ・学校は休みがちで、自宅で家族の代わりに家事を行っていたが、紹介してもらった地域の居場所に週1回通い、ゲームや勉強などをする時間ができた。



他にもこんな活動をしています

○実態調査等、学校との連携

- ・ヤングケアラー相談レターの配付
- ・生活アンケート、教育相談との連携
- ・高校2年生へのアンケート調査
- ・市内小中高校全校を訪問し、啓発活動

○支援者向け研修会の開催

○オリジナルチラシ、リーフレットの作成

< 問い合わせ先 >

ヤングケアラー相談専門ダイヤル

(松戸市こども家庭センター)

047-701-8600(平日9時~17時)

メール mckodomosoudan@city.matsudo.chiba.jp

【松戸市HP】



支援メニューの
詳細は[こちら](#)

